

★ペーパープレーンの作り方

— ホーネット型 —

☆作るのに必要なもの ハサミ じりば 鉛筆ペン 定規 消しゴム セロテープ

作りかた

まず材料を正確に切るために、じりばと鉛筆ペンで図面にスジをつけてから紙を切る。ただし、前後尾翼と水平尾翼の折線は軽くスジをつけること。

- 1 本体のA線と折線、前上翼のB、C線を山折し、折角部はローテープでとめる。
(折線、山折線)
- 2 本体のD線を山折にする。
(折線、山折線)
- 3 前後尾翼、前上翼、水平尾翼の折線にはめ込み用キリキスでとめる。側面尾翼もキリキスでとめる。(側面尾翼のみ)
- 4 前翼と下翼のフック部をセロテープでとめ、前後に張る。安全のための横尾翼折線部に安全テープを貼り付け、ローテープでとめる。付けかたは、ローテープ
- 5 前後尾翼を折返し、水平尾翼を山折し、アークを出して角度を合わせる。
(キリキス線、アーク、水平尾翼、アーク、スジ折線、折線)

☆出来上がりのチェック

前から見て図のように折角、前後尾翼、水平尾翼の左右対称になるようにする。



飛ばしかた

手紙で包んでみて機体が空力的に飛ぶとわかる。飛ばしは、機体の前後重心→A(●)の位置に合わせる。機体が空→Bのときに水平尾翼の折線部→C(●)が折れ、上向きになる。手紙が空→Dのとき、水平尾翼の折線部→E(●)が折れ、前上翼が折れ、前上翼が折れる。折れが折れるので折れ部上に行く。



●Aは機体の重心位置、●Bは機体の前後重心位置、●Cは機体の水平尾翼の折線位置、●Dは機体の前上翼の折線位置、●Eは機体の前上翼の折線位置。